

住宅改修が必要な理由書 (P1)

《基本情報》

	被保番	険者 号						年齢	歳	生年	F月 E	3 7	明治 大正 诏和						
利用者	住	所												性兒	}ij	Ē	男·	女	•
	被保氏	険者 名						要介記(該当	護認定(この)	申請中	要5 1	支援 2	経的		要 1	介 2	獲 3	4	5
;	残 額	等																	

	現地研	在認日		年	月	日	作成	日			左	F	,	月	日
作	指定居	指定居宅介護													
成者	等	業者名	名称						Т	EL –			_		
	人譯士	拉丰田								事	業層	斤番	号		
	介護支 員名等	抜导门					印								
	備	考													

《総合的情報》

	福祉用具の利用状	況と	
	住宅改修後の想定	改修前	改修後
 利用者の身体状況	● 車いす		
利用有の分体状況	● 特殊寝台		
	● 床ずれ防止用具		
	● 体位変換器		
	● 手すり		
	● スロープ		
介 護 状 況	● 歩行器		
	● 歩行補助つえ		
	● 認知症老人徘徊感知機器		
	● 移動用リフト		
	● 腰掛便座		
	● 特殊尿器		
住宅改修によ	● 入浴補助用具		
り、利用者等は 日常生活をどう	● 簡易浴槽		
変えたいか	● その他		
	•		

住宅改修が必要な理由書 (P2)

《P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的に困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。》

活		① 改善をしようと	② ①の具体的に困難な状況(…なので	果をチェックした上で、改修の方針	④ 改修項目(改修箇所)	
動		している生活動作 💳	>…が困っている) を記入してください 📁	>…することで…が改善できる)	を記入してください	
		トイレまでの移動		口 できなかったことをできる		口 手すりの取付け
		トイレ出入口の出入り		ようにする		
		(扉の開閉を含む)		□ 転倒等の防止、安全の確保		
排		便器からの立ち座り(移乗を含む)		□ 動作の容易性の確保		
泄		衣服の着脱		□ 利用者の精神的負担や		
		排泄時の姿勢保持		不安の軽減		
		後始末		□ 介護者の負担の軽減		
	_	その他()		□ その他()		
		浴室までの移動		口 できなかったことをできる		
		衣服の着脱		ようにする		口 段差の解消
		浴室出入口の出入り		□ 転倒等の防止、安全の確保		(
		(扉の開閉を含む)		□ 動作の容易性の確保		
		浴室内での移動(立ち座りを含む)		□ 利用者の精神的負担や		(
浴		洗い場での姿勢保持		不安の軽減		
		(洗体・洗髪を含む)		□ 介護者の負担の軽減		口 引き戸等への扉の取替
		浴槽の出入り(立ち座りを含む)		□ その他()		(
	-	浴槽内での姿勢保持				,
		その他()				(
		出入口までの屋内移動		口 できなかったことをできる		
		上がりかまちの昇降		ようにする		口 便器の取替
ы		車いす等、装具の着脱		□ 転倒等の防止、安全の確保		(
		履物の着脱 出入口の出入り		□ 動作の容易性の確保		
ш	Г⊔	(扉の開閉を含む)		□ 利用者の精神的負担や 不安の軽減		(
		出入口から敷地外までの屋外移動		「		│ │□ 滑り防止等のための床材の変動
		その他()		□ 7度年の負担の軽減		日 用列加亜等のための体例の変す
	П	調理		口できなかったことをできる		
		台所での移動、姿勢保持		ようにする		
_		am conjugat gojikin		□ 転倒等の防止、安全の確保		(
そ				□ 動作の容易性の確保		口 その他
の				□ 利用者の精神的負担や		
他				不安の軽減		(
の活				□ 介護者の負担の軽減		
計 動				口 その他()		(
						保険者評価欄